



2025 年 8 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 MUSCAT GROUP
代表者名 代表取締役 大久保 遼
(コード：195A、東証グロース市場)
問合せ先 取締役経営管理本部長 森岡 祐平
(TEL. 03-6684-2373)

連結子会社による一般社団法人透花会

及び一般社団法人 MOM の連結子法人化に関するお知らせ

当社は、当社の連結子会社である株式会社 WinC（以下、「WinC 社」といいます。）が、2025 年 8 月 29 日開催の取締役会において、2025 年 9 月 1 日付けで一般社団法人透花会（以下、「透花会」といいます。）及び一般社団法人 MOM（以下、「MOM」といいます。）を連結子法人化することについて決議いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 子法人を取得する連結子会社の概要

(1)	名 称	株式会社 WinC
(2)	所 在 地	東京都渋谷区道玄坂一丁目 12 番 1 号 渋谷マークシティウエスト 20 階
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 荻原 萌々佳
(4)	事 業 内 容	各種ブランド、サービスの開発・提供
(5)	資 本 金	10 百万円
(6)	設 立 年 月 日	2024 年 8 月 1 日

2. 子法人の取得の理由

当社は、「Difference for the Future.」というミッションを掲げ、SNS を中心としたマーケティングとデータ活用を通じて、幅広い領域で再現性高く成長ブランドを創出・運営するブランドプロデュース領域と、顧客企業のマーケティングを上流から下流まで幅広く一気通貫のソリューションで支援するブランドパートナー領域からなる、ブランドプロデュース事業にグループ一体となって取り組んでいます。

自社ブランドを展開しているブランドプロデュース領域においては、連結子会社である WinC 社がオーラル美容ブランド「Miis」や電動アシスト付き自転車ブランド「MOVE. eBike」など、マス市場の中にある成長性の高いニッチなニーズを精緻に捉えた“ニッチグロース市場”におけるトップを目指したブランド展開を行っています。また、当社グループでは、当社グループがこれまで培ってきた SNS を軸としたマーケティング力とデータ活用の強みを最も発揮できるこのブランド展開を、重要な成長戦略として“ニッチトップ戦略”と定義しています。

特にオーラル美容市場においては、従来から「Miis」ブランドを起点にブランドプロデュース領域の一環としてクリニックのマーケティング等を支援するクリニック支援事業を展開してまいりました。今回、ブランド

プロデュース領域の成長の軸として、オーラル美容市場において成長が見込めるクリニック支援事業への展開を加速すべく、クリニック支援事業を目的に設立された透花会の実質的支配権を獲得し連結子法人化いたします。そして、これまで WinC 社が初期投資のための資金及びマーケティングを全面的に支援してきた、「Mii Dental Studio」、「Mii おとなこども歯科」をはじめとするクリニックを運営する MOM については、収益化の目処が立ったことから、透花会の子法人化により、より一体となって事業を推進してまいります。さらに、一連の取引を通じて、単なるクリニックのプロデュースを通じた支援に留まらず、当社グループのブランドとのクロスセルや、「Mii おとなこども歯科」におけるライセンス事業の展開を進める体制を強化してまいります。これにより、当社グループとしてさらなる企業価値の向上を図ってまいります。

3. 取得する子法人の概要

① 一般社団法人透花会（WinC 社の子法人）

(1)	名 称	一般社団法人透花会
(2)	所 在 地	東京都中野区新井一丁目 16 番 14 号
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表理事 武田 愛美
(4)	事 業 内 容	クリニック支援事業
(5)	設 立 年 月 日	2025 年 7 月 1 日
(6)	決 算 期	3 月期
(7)	社 員 数	2 名
(8)	基 金 の 額	基金制度を導入しているものの、現状では基金の募集は行っておりません
(9)	出 資 者 と 出 資 比 率	該当事項はありません
(10)	上場会社と当該法人の関係	資本関係 該当事項はありません
		人的関係 WinC 社の取締役 2 名が社員を務めております
		取引関係 該当事項はありません

※ 設立後、決算期を迎えていないため決算情報はございません

② 一般社団法人 MOM（透花会の子法人）

(1)	名 称	一般社団法人 MOM
(2)	所 在 地	東京都港区北青山二丁目 7 番 27 号
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表理事 小関 結里
(4)	事 業 内 容	「オーラル美容」の普及、クリニック運営
(5)	設 立 年 月 日	2023 年 11 月 7 日
(6)	決 算 期	3 月
(7)	社 員 数	2 名
(8)	基 金 の 額	基金制度を導入しているものの、現状では基金の募集は行っておりません
(9)	出 資 者 と 出 資 比 率	該当事項はありません
(10)	上場会社と当該法人の関係	資本関係 該当事項はありません。
		人的関係 該当事項はありません。
		取引関係 MOM は WinC 社に対してブランディングやマーケティングに関するコンサルティング及び実行支援を委託しております。 WinC 社は MOM に対して、総額 745 百万円を複数回に分けて貸付しております。返済期日は 2027 年 7 月 31 日となります。なお、本貸付については後述の「4. 連結子法人化（実質的支配権獲得）の概要」に記載の通

		り、返済期限の変更を含めて金銭消費貸借契約を再度締結する予定です。
決算期	2024 年 3 月期 ^{※1}	2025 年 3 月期
純 資 産	▲26 百万円	▲328 百万円
総 資 産	70 百万円	▲318 百万円
売 上 高	6 百万円	102 百万円
営 業 利 益	▲25 百万円	▲294 百万円
経 常 利 益	▲26 百万円	▲302 百万円
当 期 純 利 益	▲26 百万円	▲302 百万円

※1 2024 年 3 月期は、2023 年 11 月 7 日（設立時）から 2024 年 3 月 31 日までの 5 ヶ月分の実績を記載しております。

4. 連結子法人化（実質的支配権獲得）の概要

2025 年 9 月 1 日付けで現在の MOM の社員 2 名が退任し、透花会が MOM の社員に就任することで MOM のすべての議決権を取得いたします。さらに、同日付けで、これまで WinC 社から MOM に対して行ってきた資金貸付けの契約関係を見直し、WinC 社と透花会間、透花会と MOM 間で金銭消費貸借契約を締結いたします。

これにより、WinC 社（株式会社）の透花会及び MOM に対する実質的な支配権獲得が完了したとみなされ、両社は当社の連結子法人となります。

なお、見直しを行う金銭消費貸借契約は、子法人化により当社グループ一体となって事業運営を行うことに伴い、貸付条件のうち貸付期間を 20 年程度延長する内容となっております（貸付金額・利率・その他の貸付条件は変更ございません）。また、出資を伴わない子法人化となることから、支配権獲得にあたっての取得対価は 0 円となっております。

5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2025 年 8 月 29 日
(2) 社員就任日	2025 年 9 月 1 日（予定）
(3) 金銭消費貸借契約締結日	2025 年 9 月 1 日（予定）

6. 今後の見通し

透花会及び MOM は 2025 年 9 月 1 日付けにて当社連結子法人となり、当社連結業績への取り込みについては 2026 年 3 月期第 2 四半期からを予定しております。透花会及び MOM の当期純利益は、当社の連結財務諸表上、非支配株主に帰属する当期純利益へ計上されます。これは、当社及び WinC 社から、透花会及び MOM に対して出資を行っていないこと等を総合的に勘案し、持分割合は 0 %であると判断するためであります。ただし、子会社の債務超過が解消するまでは、当該子会社の債務超過分を親会社が負担し、発生する当期純利益も親会社株主に帰属するため、当該子会社の債務超過が解消されるまでの間においては、親会社株主に帰属する当期純利益へ計上されます。また、現在債務超過状態にある MOM に対して、出資を行わずに当社の連結子法人となることから、MOM の純資産のマイナス相当分は、当社の連結財務諸表上、のれんとして計上いたします。

なお、WinC 社に連結される MOM の 2026 年 3 月期 9 月以降の業績（2025 年 9 月から 2026 年 3 月まで）については、クリニックの設立及び買収をはじめとする各種初期投資が終了しており、当第 2 四半期中の月次黒字化を計画していることから、本件による 2026 年 3 月期の連結業績予想に与える影響については軽微なものと思っておりますが、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上